

◆動画作成マニュアル PowerPoint2019・Microsoft365 (office365)

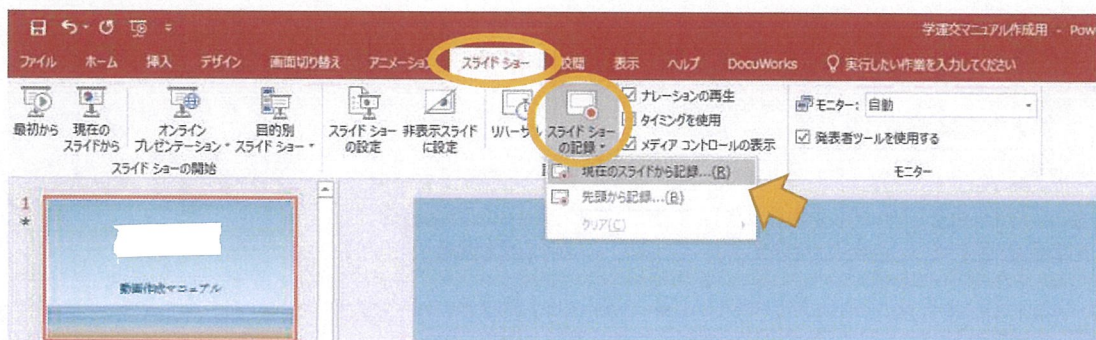
※作成した PowerPoint のデータを開く。

バージョンによって表示が異なります。それぞれのバージョンでスライドショーの記録を行ってください。

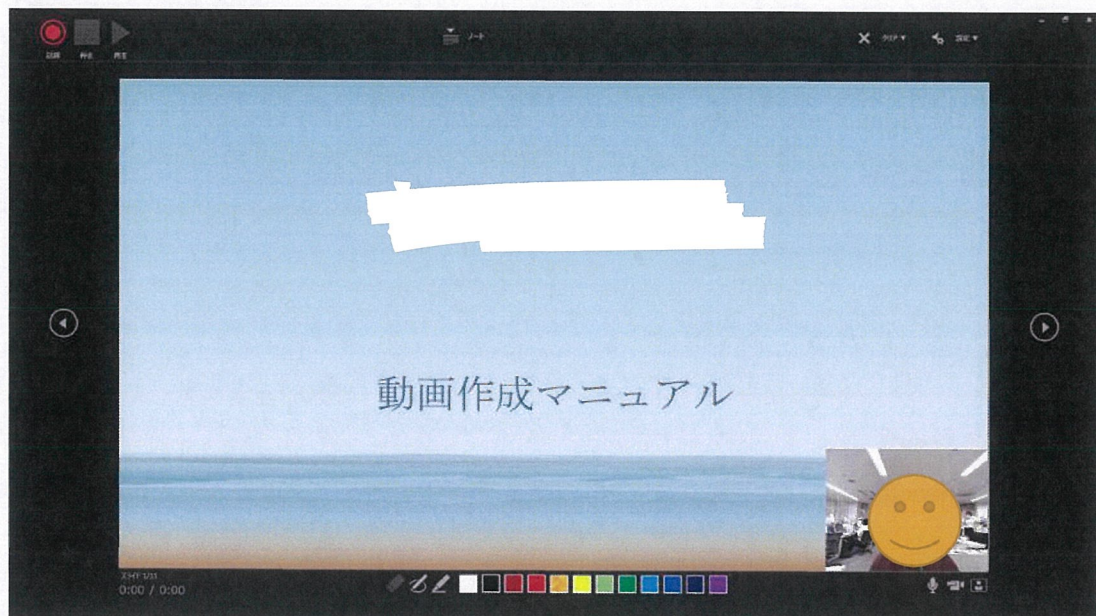
1.画面上部の【スライドショー】を選択してください。

2.【スライドショーの記録】をクリックします。

※【現在のスライドから記録…】または【先頭から記録…】からスライドショーを開始するスライドを選択してください。



3.【現在のスライドから記録】または【先頭から記録】をクリックすると、下記のような録画スタンバイになります。



◆画面の説明

① 記録ボタン	録画を開始、一時停止します。
② 記録停止ボタン	収録を停止します。
③ 再生ボタン	録画した映像音声を確認できます。
④ 設定	接続したマイクが表示されます。ヘッドセットを使用の場合、ヘッドセットの機種名を選択してください。
⑤ PPT 画面	表示されている画面が録画されます。
⑥ 進む	次のスライドに進みます。
⑦ 戻る	録画を停止し、1 枚目に戻りプレビューができます。 ※録画時は戻ることができません。
⑧ カメラ、マイクの ON・OFF	マイク、カメラ、画面プレビューを ON・OFF にできます。

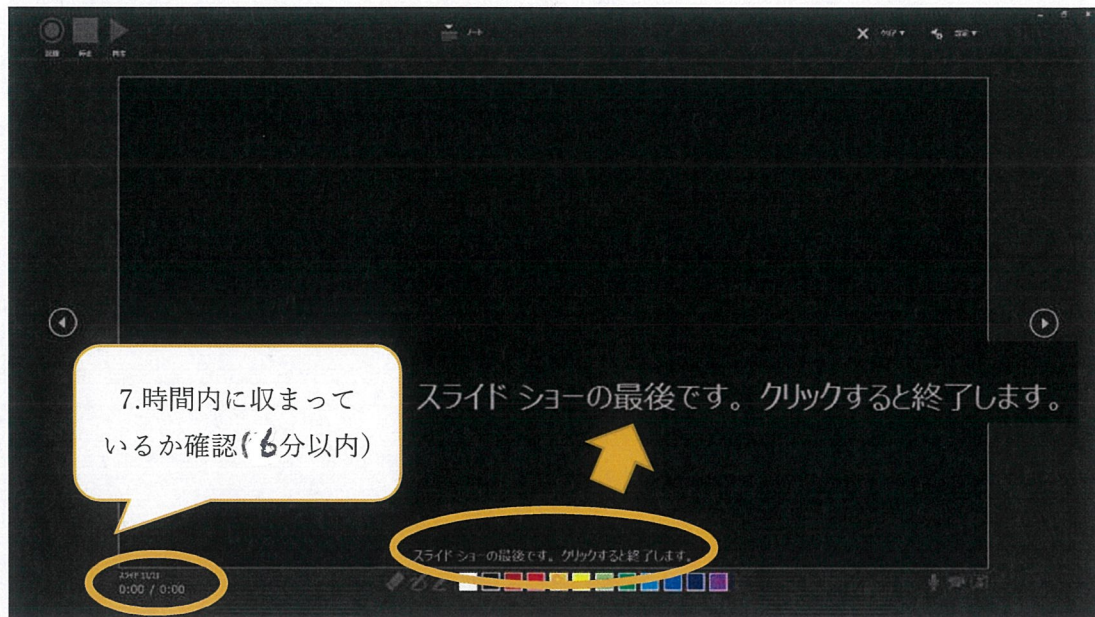


4.準備が整いましたら、記録ボタンを押し、録音を開始してください。

※マウスカーソルは、記録されません。【Ctrl+L】を押すと【レーザーポインターモード】になります。もう一度【Ctrl+L】を押すと解除されます。

※【レーザーポインターモード】の時はスライド送り、動画のクリックが出来ませんので、ご注意ください。

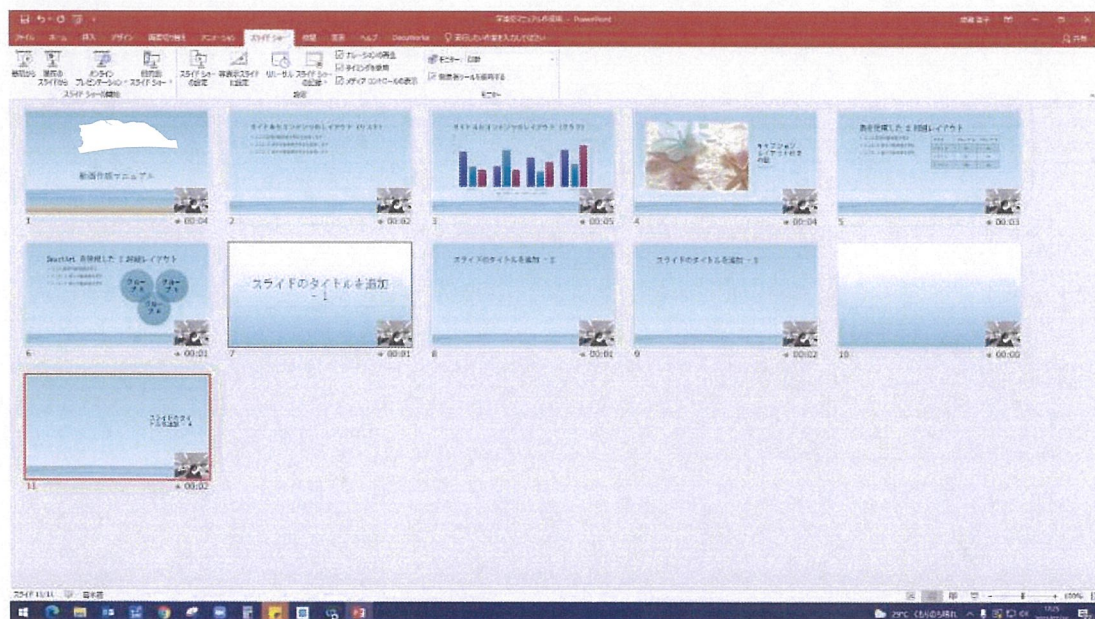
5.スライドが最後まで進むと「スライドショーの最後です。クリックすると終了します。」が表示されます。



6.上記画面から、もう1枚進めるとスライド一覧画面に戻ります。

7.左下の表示された時間が、**持ち時間内に収まっているか確認**してください。

※口演時間は**6分**です。



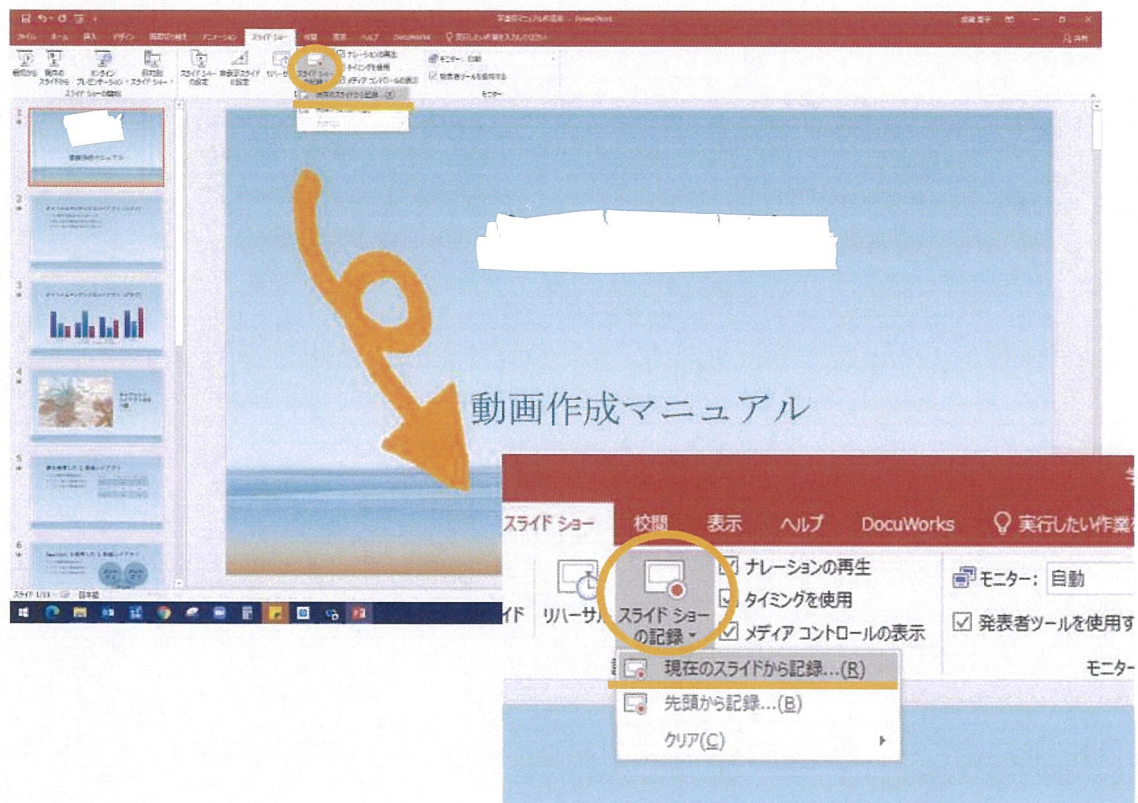
8.PowerPoint を保存してください。

再度ファイルを開きスライドショーを確認して、音声スライドのタイミングに問題がないか確認をしてください。

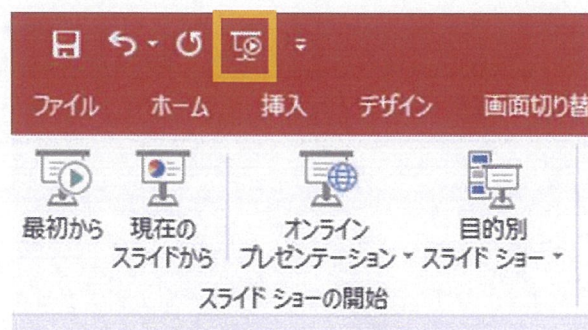
9.修正を行いたい場合、当該スライドを選択し、記録を行ってください。

その場合は【現在のスライドから記録】を選択してください。

※記録が終了したら、停止ボタンを押してください。

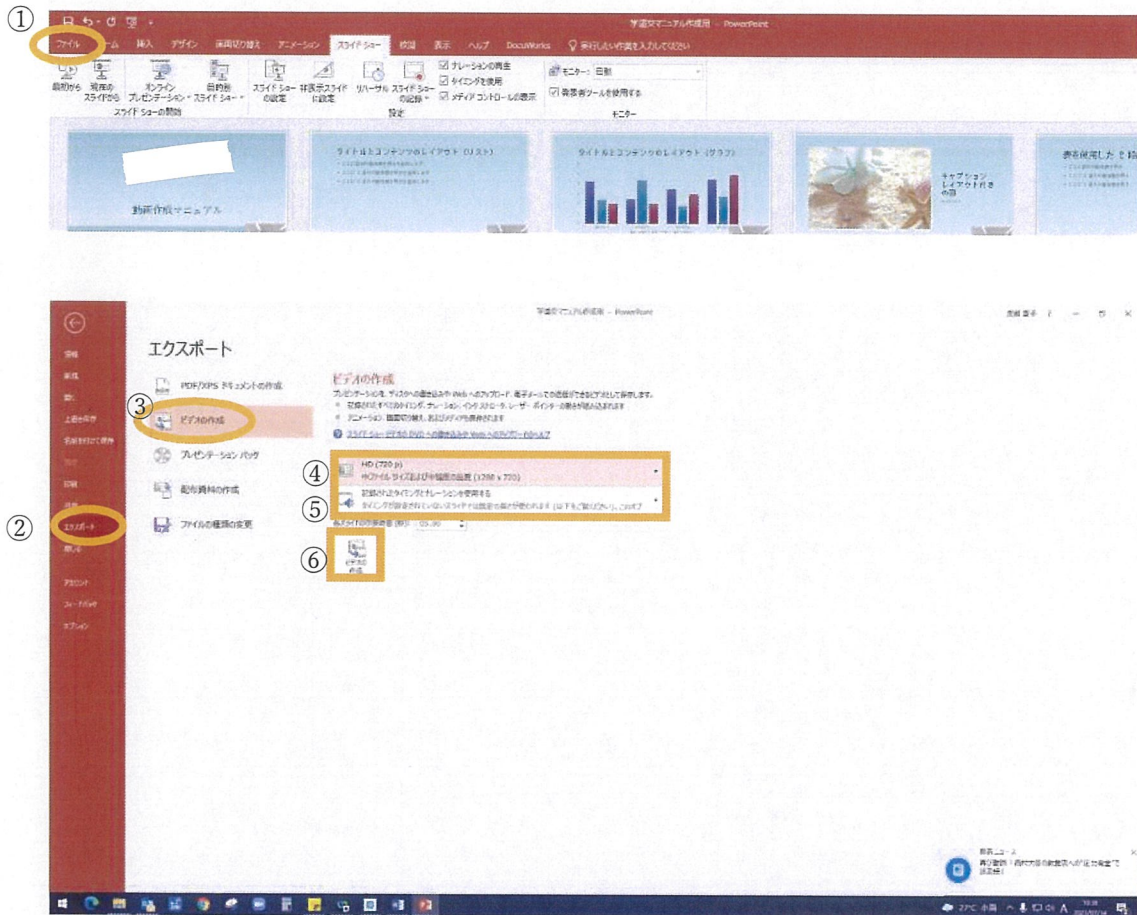


録音されているか確認したいときは画面左上にある再生ボタンをクリックして確認。



10.動画への変換作業

- ・左上部タブの【①ファイル】→【②エクスポート】→【③ビデオを作成】の順にクリックしてください。

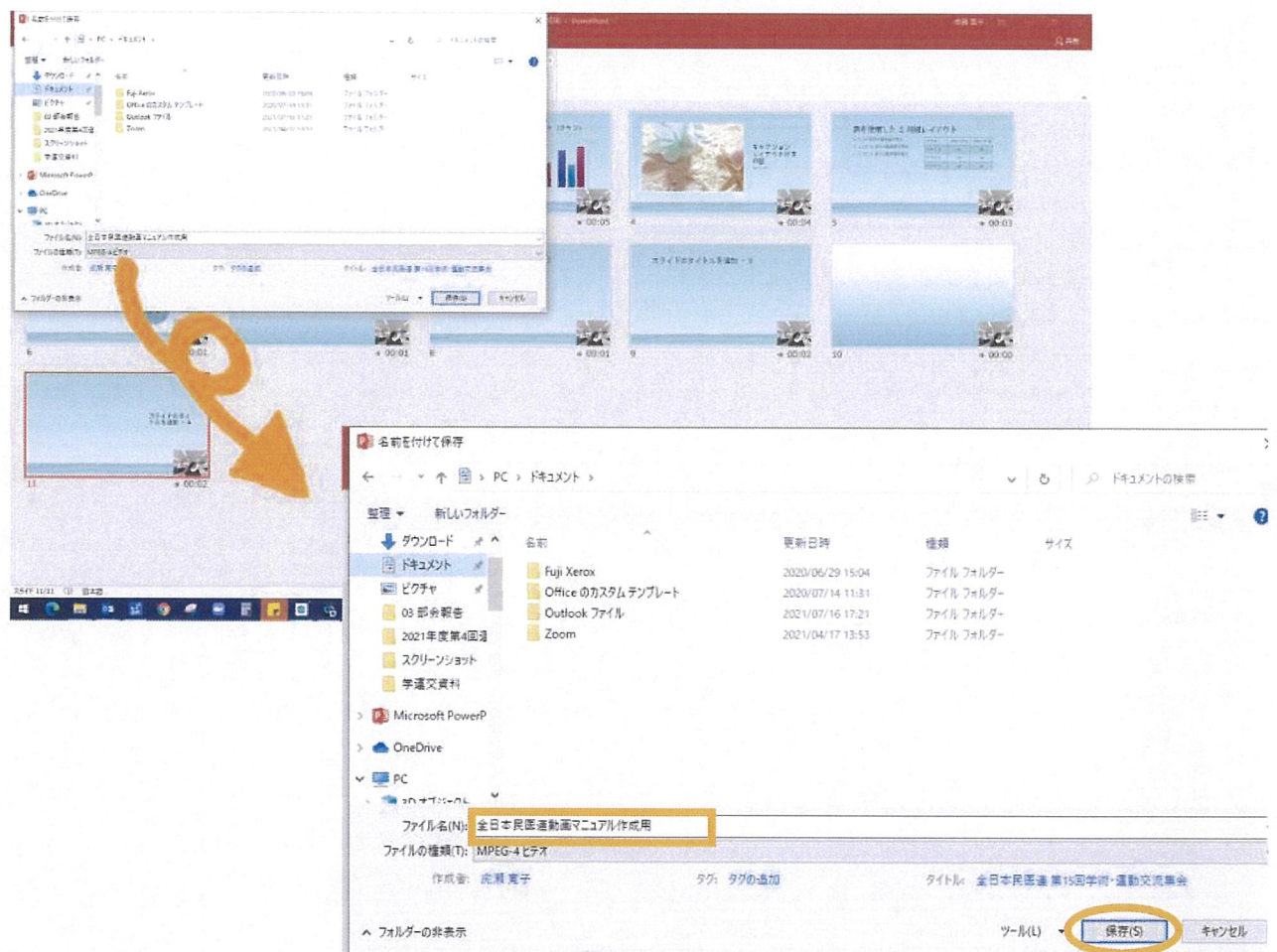


- ・枠部分④が【HD (720p)】、⑤が【記録されたタイミングとナレーションを使用する】になっているかを確認。

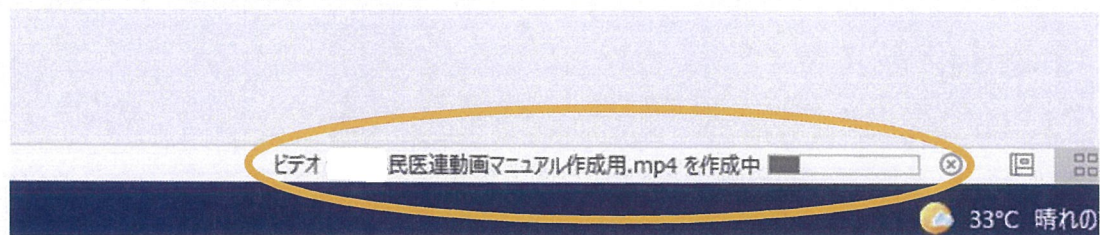
表記が違う場合は、項目横の▼で該当項目を選択してください。

確認後、その下にある⑥【ビデオの作成】をクリックします。

- ・ビデオの作成ボタンを押し、ファイルを任意の場所に保存してください。
ファイル名は「~~事業名~~・名前」
また、拡張子が「.mp4」になっていることをご確認ください。



- ・【保存】を押すと下部にバーが表示されます。
終了するまでお待ちください。



完成した動画は音声やスライドのタイミングが問題ないか必ず確認してください。